



柔道での重大事故を減らそう!

柔道では死亡や重い障害が残る重大な事故が発生しています!!

1 重大事故の発生傾向

学校の管理下で20年間(H10～H29)に発生した体育活動中*における事故で死亡・障害見舞金(第1級～第3級)を給付した事例824例のうち柔道の事故は**86件**発生しています。* 体育の授業、運動部活動、体育的行事等

Check

傷病別でみると

「頭部外傷」(42件、48.8%)「脊髄損傷」(24件、27.9%)「突然死等」(10件、11.6%)
「熱中症」(7件、8.1%)「その他」(3件、3.5%)となっています。

参考：平成30年度スポーツ庁委託事業 学校における体育活動での事故防止対策推進事業「学校でのスポーツ事故を防ぐために」

2 重症外傷の特徴

頭部外傷	頸部外傷
初心者が多い	経験者が多い
投げられて受傷	投げにいて受傷

参考：平成26年度文部科学省委託事業「学校でのスポーツ事故を防ぐために」成果報告書

単独での後ろ受身の例

後頭部を打つ危険のある受身

(あごを引く技術を習得していなかったり、頸部の筋力不足によって起こる)



あごを引き
両手で畳を打つ
正しい受身



3 自分でできる重症外傷予防のポイント

頭部外傷予防対策	頸部外傷予防対策
受身の徹底訓練、頭部伸展の抑制	前方回転受身、軸をずらす
引き手をしっかり引く、横受身	頸部筋力訓練、ストレッチ
基本に忠実な正しい柔道をする	

参考：「学校の管理下における体育活動中の事故の傾向と事故防止に関する調査研究」
—体育活動における頭頸部外傷の傾向と事故防止の留意点—調査研究報告書

頭頸部外傷事故発生時の 対応フローチャート

平成31年2月号

中学校・高等学校向け

覚えておこう!

地面や床に頭を打つような事故が発生したらこのフローチャートを参考に素早く対応しましょう!



意識障害の確認例

- 開眼していない
- 話すことができない
- 時・場所・人が正確にわからない
- 外傷前後の事を覚えていない

- ★ 運動マヒ
- ★ 筋力低下
- ★ しびれ
- ★ 異常感覚

- ★ 頭痛
- ★ 吐き気
- ★ 気分不快
- ★ けいれんや普段と違う行動パターン
- ★ バランステストの異常等

頭頸部外傷発生

